

志を立て 夢や希望の実現へ



真剣なまなざしで立志証書を受け取る都路中代表 遠藤成さん

将来の自分を見据えて、進路実現・自己実現に向けた志を立てる立志式が1月13日、市文化センターで開催されました。市内の中学2年生385人が出席し、夢に向かって目標を定め、社会に貢献できる人に成長することを誓いました。

式では、助川教育長が「自分の夢や決意を実現させるため、甘えを捨て、熱き思いと強い気持ちを持って夢を実現させてほしい」と式辞を述べ、富塚市長が各中学校の代表者に立志証書を手渡して、「自分が生まれ育った郷土を愛し、感謝の心を忘れずに高い志をもって、大きく羽ばたいてほしい」と激励の言葉を送りました。「立志のことば」では、生徒代表の石井佑果さん（大越中）と橋本剛志さん（船引南中）が将来の夢や前向きに生きることの大切さについて、力強く決意を述べました。

記念講演では、日本音楽療法学会認定音楽療法師の近藤美智子さんが、歌やピアノ演奏を織り交ぜながら、命の大切さや生きていくことのすばらしさを自らの体験をもとに話されました。参加した中学生からは「とても感動した」という感想の声が聞かれました。



▲「立志のことば」を述べる石井佑果さん（大越中、右）と橋本剛志さん（船引南中、左）



▲記念講演をする近藤美智子さん



▲市民憲章を唱和する代表者と各中学校の生徒

式では、社会に貢献できる人間に成長することを期待して、立志証書が授与されました。立志証書を授与された各中学校の代表者7人に、立志式の感想や今後の抱負などについてお聞きしました。



滝根中 佐藤廣太さん

未来を見据え、日々の努力を欠かさずに行い、夢の実現を確かなものにしたいです。そして、心身共に健康でいることができるようにしたいと思います。



大越中 遠藤清さん

今後は、高校・大学進学などの未来のことを考え、今しかない中学生という時間を有意義に過ごすため、部活動や勉強に一生懸命取り組みたいと思います。



都路中 遠藤成さん

日頃から生徒の手下となっていたいと思います。部活動にも取り組み、先輩から「あんな先輩になりたい」と言われるようになりたいと思います。



常葉中 渡邊幸奈さん

今年は受験生になるので、どの高校に行きたいか、また、将来何をしたいかという明確な目標を立て、その目標に向かってがんばっていききたいと思います。



船引南中 渡邊明日香さん

将来、私は看護師になりたいと思っていますので、この立志式を通して、さらに勉強に力を入れ、また、部活動との両立ができるようにがんばります。



船引中学校 大内叶美さん

将来なりたい職業が見つかるまで、勉強をがんばっていききたいと思います。やりたいと思った職業に向けて、全力でがんばっていきたいと思います。



移中 石井愛美さん

中学生として気配りができるよう努力したいです。今日を節目として、今の自分を見直し、気配りができているかを確認しながら生活するように心がけます。